

【別紙】

最終利用者その他の第三者向け告知文面（間接利用者向けの例）

1. シャープ株式会社（以下「シャープ」といいます）は、以下の目的で利用するためにシャープ製「咀嚼計（バイトスキャン）」（以下、「本機器」といいます）の計測した情報等および本機器の操作結果等（以下、「利用情報」といいます）を、シャープクラウドに保存します。ただし、【咀嚼計の利用者名（間接利用者）】が、本機器の利用者等の個人を特定する情報をシャープクラウドサービスに入力した場合、その個人を特定する情報は【咀嚼計の利用者名（間接利用者）】が管理し、シャープは利用を行いません。
 - (1) 「bitescan 向けシャープクラウドサービス」（以下、「シャープクラウドサービス」といいます）を運用するため、ならびに、シャープクラウドサービスの機能改善および品質向上のため
 - (2) 本機器の稼働状態の確認、故障の診断・検知および改良のため
 - (3) シャープクラウドサービスの利用状況の計測・分析・改良のため
 - (4) シャープクラウドサービスの障害・不具合時の調査・対応のため
 - (5) 障害復旧に備えたバックアップの作成のため
 - (6) 【咀嚼計の利用者名（間接利用者）】が契約を締結されたサービス事業者が、シャープクラウドサービスおよび本機器からの利用情報およびセンサー情報を使用した情報サービスを【咀嚼計の利用者名（間接利用者）】および本機器の利用者向けに提供するため
 - (7) 個人を識別できる符号を除外したうえで、個人が識別できないよう十分な人数分の元情報を統計化処理して統計情報を作成し、これを研究・学会発表、マーケティングその他シャープの事業活動において活用し、またはシャープクラウドサービスと提携する企業、研究機関・大学等の第三者に提供するため
 - (8) 個人を識別する符号を除外し、特定の個人を識別することができないように利用情報を加工して得られる情報を作成し、シャープの研究・学会発表、マーケティングその他当社の事業活動の目的で利用するため。なお、当社は、利用情報のうち「年齢」「性別」のみを利用します。
2. 【咀嚼計の利用者名（間接利用者）】が契約を締結したサービス事業者等は、以下の目的で利用するために利用状況を利用します。
 - (1) 【咀嚼計の利用者名（間接利用者）】の顧客向けに咀嚼に関する指導等のサービスの提供のため
 - (2) サービス事業者のサービス、新製品および新サービスの開発、検討、提供、機能改善および品質向上のため

上記の内容について同意頂いたうえで、本機器をご利用ください。

シャープ株式会社、【咀嚼計の利用者名（間接利用者）】